



げんべい しらこまき
「源平の風 白狐魔記[1]」
 斉藤 洋／作 高畠 純／画
 偕成社（1-サ）

人間のことを知りたいと思
 い、里の近くですごく変わり者のきつねがい
 ました。ある時、きつねは白駒山という山に
 住む仙人と出会い、修行をつんで人間に化
 けられるようになります。旅を再開したきつね
 は、かつて自分を救ってくれた武士、源義経
 の一行に出会うのでした。



おに
「鬼のうで」
 赤羽 末吉／文と絵
 偕成社（EAア）

むかし、源頼光という侍が、都で悪さをす
 る鬼を退治しようとしていました。頼光の
 家来の渡辺綱は、にぎりつぶされそうにな
 りますが、鬼の腕を切りはらいます。腕を
 取り戻そうとする鬼との知恵くらべのお話。

た ん た 新 聞

号外

たんだ新聞編集部
 〒270-1147
 我孫子市若松26-4
 我孫子市民図書館
 TEL.04-7184-1110



ふうじんひしょう
「風神秘抄」
 荻原 規子／作
 徳間書店（1-オ）

坂東武者の青年、草十郎は、平治の乱に敗れ、
 鎌倉に逃れようとしていた。これからどう生きるか
 考えていた矢先、落ち武者狩りにあい、とっさに幼
 い頼朝をかばって深手を負う。後に残ったのは笛
 の才能だけだった。ところが、「修行中の神」だと名
 乗るカラスの鳥彦王や、不思議な力を持つ舞姫と
 出会い、草十郎の運命が動き出す。

たんだ新聞とは…

子ども向けに発行している図書館の新聞です。
 今回、「秋のたより」の合併号として、
 子どもの本から鎌倉時代の物語を紹介します。



「かえるの
 平家ものがたり」
 日野 十成／文
 斎藤 隆夫／絵
 福音館書店（EAサ）

げんじぬまの夏の朝、
 かえるの子どもたちが遊ん
 でいると、がまじいさんがお話をしてくれます。
 むかしむかし、ぬまで起こった一大事に立ち向
 かい、力をあわせ、知恵を出し合ったげんじがえ
 るたちの物語。聞いた後はみんなでおひるね。
 楽しい絵が、げんじぬまに連れていってくれます。

げんべい えまき
「源平絵巻物語 第1巻 牛若丸」
 赤羽 末吉／絵
 今西 祐行／文
 偕成社（EAア）



えまき へいけ よしつね
「絵巻平家物語 7 義経」

木下 順二／文 瀬川 康男／絵 ほるぷ出版（EAセ）

源平の戦いで華々しい活躍をした源義経の
 生涯を描いた絵巻風の絵本。8歳で京都の
 鞍馬寺に預けられた義経。兄・頼朝の挙兵を
 聞き、弁慶らと共にかかけつけます。数々の名
 場面が美しい絵で描かれ、短くもひたむきに
 生きた義経の一生をいります。

みなものよりと
「源頼朝 徹底大研究日本の歴史人物シリーズ 3」
 河野 美智子ほか／文
 ポプラ社（289-ミ）

